

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	TASKプロジェクト					所管	文化産業観光部 産業振興課	
	行政計画	事業NO.	14	計画事業名	TASKプロジェクトの推進	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化					[事業開始] 平成17年度	
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援					[終了予定] - 年度	
		[施策] ④事業者間ネットワークの促進						
根拠法令等	その他	[法令等名]	TASKプロジェクト推進に関する協定書					
事業対象	主にTASK地域(台東、荒川、足立、墨田、葛飾)内の製造業を中心とした中小企業							
事業目的	企業等の開発意欲や、産学・産産の連携を促進し、区内産業の活性化を図る。							
事業内容	5区が連携し、TASK地域の製造事業者を中心とした活性化に資する事業を展開する。 ・TASKものづくり大賞(製品開発コンテスト) ・展示販売支援(大手小売店などでの販売の場の提供) ・TASK交流会、工場見学ツアー(事業者等の交流を促進する場の提供)							
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	TASKものづくり大賞の実施	回	1	1	1	1	
	成果指標	TASKものづくり大賞の応募件数	件	100	106	101	81	
	決算額 (単位:千円)				1,790	1,884	1,921	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,101	802	4,459	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			391	0	0	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			5,921	1,884	1,921	
		総経費			11,413	2,686	6,380	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			11,413	2,686	6,380			
前回評価から改善した事項	TASKプロジェクト発足から既に10年が過ぎ、昨年度に実施したのものづくり大賞入賞企業の成果に関するアンケート調査結果を参考として、事業内容の効果分析したうえで見直し検討をすすめている。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	地域を越えた事業者間連携を促進するために、必要な事業である。					
	効率性	3	5区で共同実施することで、スケールメリットを活かした事業展開が図られている。各事業において、毎年成果の検証を行うことで、効果的な事業の実施を図っている。					
	手段の適切性	3	類似する産業集積をもつ近隣区が集まり、ものづくり産業の活性化という共通の課題に向けた事業を行っていく体制として、5区の産業振興の組織が事務局となり展開していくことは、適切である。					
	目的達成度	4	TASK入賞製品の中には販売額1億円以上の大ヒットも生まれた。また、その他の製品においてもPRや営業活動を継続している企業や製品改良を行い市場展開中が8割余りおり地域産業の活性化に貢献している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
TASK入賞企業のアンケートでは、企業内のモチベーションのアップや知名度の向上、行政等との関係強化、さらに企業間のつながりやネットワークの拡充といった成果があげられている。今後も区域を超えた行政機関が共に支援を行い、地域産業の発展ため継続していく必要がある。						維持		